



敬愛

校長 吉田 修

〒183-0027 府中市本町 4-16

☎ 042-361-9303

ホームページ <http://www.fuchu03c.fuchu-tokyo.ed.jp/>

「考える事の大切さ」

校長 吉田 修

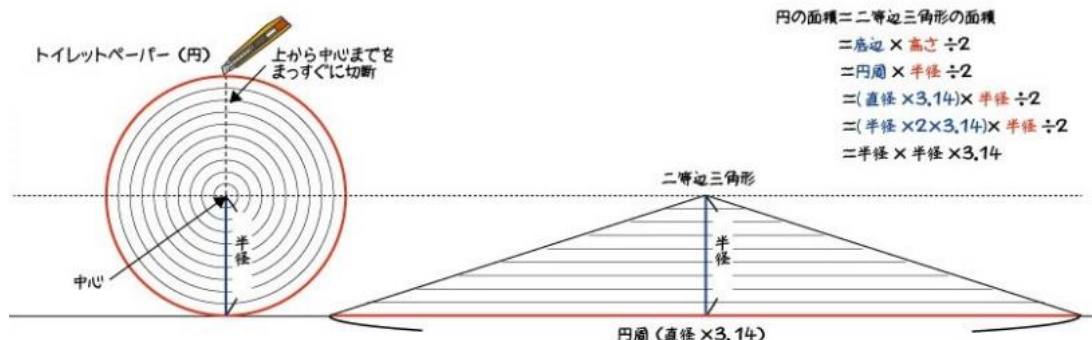
ある時、芯のないトイレットペーパーを横から見ると円の形をしていることに気が付きました。三角形や平行四辺形などの面積の求め方を勉強したので、次は円の面積をどうしても知りたくなってしまいました。でも、最近やっと円周の長さを求める公式（直径×円周率）を勉強したところで、円の面積を求める公式（半径×半径×円周率）を知りません。それでもあなたは、円の面積を知りたくてどうしようもありません。さあ、公式を使わずに、どうすれば円の面積を求められるでしょうか。

Aさんは小中学校と算数、数学の成績が良かったのですが高校、大学の数学になると先生が何を言っているのか、何を書いているのか全く分からず、何が分からないのかが分からない状態になってしまったのです。なぜなら、Aさんはこれまでの勉強をすべて丸暗記で乗り越えてきたのです。公式を暗記して、その公式にただ当てはめて答えを出してきました。「考えること」を全くしなかったのです。

どうですか？みなさんは、丸暗記だけではなく、きちんと頭の中やノートの上で考えていますか？暗記することはもちろん大切ですが、それと同じくらい考えることも大切です。ただ単に答えを求めるだけではなく、なぜそうなるかきちんと考えて問題に取り組むことで、難しい問題でも解いていける力が身についていきます。

今年度もあと少しで終わってしまいますね。新学年になったら今よりも考える習慣を付けていきたいものです。考えることは大変だけれど、誰でも必ずできることです。答えを出すためにまずは自分で考えて、参考書を調べたり、友達と話し合ったり先生にヒントをもらったりして、考える力をつけていきたいですね。

冒頭の問題の答えは、トイレットペーパーの上から中心まで切り込みを入れて、円の形を変形させます。すると、円周が底辺、半径が高さになる二等辺三角形が出来上がるので、三角形の面積の公式で計算できます。試してみてください。



私の「心に残ったあの一言」

道徳の窓
NO75

「私の人生の中では私が主人公」

主任教諭 上條裕貴

今回、約三年ぶりにこのコラムの文章を書くにあたって何を書くか考えたところ、三年前と同様さだまささんの楽曲の歌詞が浮かんできました(その時は「風に立つライオン」という曲についてでした)。皆さんの多くが「さだまささんって誰？」となっていると思いますが、そこは調べてください。今回は「主人公」という曲の「時折り思い出の中で、あなたは支えてください。私の人生の中では私が主人公だと。」というフレーズです。

このフレーズの後半部分の「私の人生の中では私が主人公」や「皆さんは自分の人生でしっかりと主人公を演じていますか」的な言葉は時々耳にします。そのフレーズも今の自分を省みる素敵なものだと思いますが、個人的には前半の「時折り思い出の中で、あなたは支えてください。」というフレーズが加わることで、後半部分をさらに味わい深くしているような気がします。ここでいう「あなた」はいったい誰でしょうか、「あなた＝自分に関わった人」という考えもありますが、私は「あなた＝私」だとも考えています。自分がこれまでに積み上げてきたものが、今の自分を人生の主人公たらしめている。そして、自分は今まさに今後の自分の物語を支える大切な思い出を作り出している！と考えると、辛いことには歯を食いしばってレベルアップし、楽しいことは思う存分楽しんでリフレッシュし、その思い出を糧に日々を過ごしていけるような気がします。ぜひ皆さんには様々な思い出をつくり自分が主人公の物語を彩り豊かなものにしてほしいと思います。

三中生の活躍

(敬称略)



ハンドボール部

「第33回 U-15 ジュニアセレクトカップ・ハンドボール大会」

男子 「優勝」 東京都選抜 チーム
3年 太田 壮祐(東京都選抜チーム メンバー)

男子テニス部

「多摩地区中学校新人テニス大会」

団体 「第5位」 府中第三中学校

2年 小池祐太・鳥居怜央・澤井陽俊・奥山竣太・栗田優・川原綾太・井島大河
1年 佐藤 久卯・大岩 怜雅・藪亀 巧

「第46回フジカップジュニアテニストーナメント」

15歳以下男子ダブルス 「準優勝」 2年 清水 優翔
15歳以下男子シングルス 「第3位」 2年 鳥居 怜央



陸上競技部

「第63回東京都中学校ロードレース大会」

男子1年2km競走	「第1位」	1年 吉野 和紀	6分08秒
	「第5位」	1年 川村 アンディ	7分21秒
	「第7位」	1年 小西 千歳	7分11秒
男子2・3年2km競走	「第6位」	2年 渡部 旺太	7分16秒
男子2・3年3km競走	「第1位」	3年 山田 莉生	9分03秒
女子1年2km競走	「第4位」	1年 井上 心美	8分10秒
女子2・3年1km競走	「第1位」	2年 岸 真央	3分37秒
	「第8位」	2年 伊藤 朱優	3分45秒

バドミントン TAMA XX

「東京都中学生バドミントンDブロック大会」

男子ダブルス 「第2位」 1年 江口 昂平